

2017（平成 29）年度 事業報告  
特定非営利活動法人 文化・福祉・人権サポート アエゾン

地域活動支援センター・ライズアッププラス 事業報告書

【Ⅰ、利用者状況】

1、登録者数

男性	女性	合計
8名	9名	17名

2、市町別登録者

加古郡播磨町	15名
加古川市	1名
明石市	1名
合計	17名

3、利用者年齢構成

10代（16歳～19歳）	0名
20代（20歳～29歳）	5名
30代（30歳～39歳）	5名
40代（40歳～49歳）	6名
50代（50歳～59歳）	1名
合計	17名

2018（平成 30）年 3 月 31 日現在

【Ⅱ、生活支援】

1、日課

10時	開所
10時15分	バイタルチェック（体温・血圧）
10時30分	ラジオ体操・朝礼
10時45分	午前プログラム
12時	昼食・昼休み
13時	午後プログラム
15時	休憩・1日の振り返り
15時30分	掃除
16時	終礼
17時	閉所

2、活動内容

- ・創作活動（かな美文字練習、コラージュ作り、みんなで創作、手芸等）
- ・体力づくり（体を動かそう、ウォーキング）
- ・調理（調理実習・おやつ作り）
- ・表現活動（歌おう会、朗読会、詩をつくってみよう）
- ・勉強会（SST、防災、生活のこと）
- ・教室（かな美文字教室、絵画教室、水引ワークショップ）
- ・レクリエーション（ゲーム、茶話会、映画鑑賞会）
- ・外出（周辺散策や買い物）

※プログラムへの参加は自由。プログラムと並行し、日中の居場所として自由に本人活動できる部屋（『ふらっと』）を用意している。

### 3、行事関係

主な年間行事（地域との交流活動も含む）

4月	・外出企画（明石公園）・春の山野草&かな美文字展 15日～16日 ・『風薫るフェスタ』出店活動
6月	・初夏の山野草&かな美文字展 10日～11日
7月	・『ふれあいフェスタ』出店活動
8月	・外出企画（姫路文学館） ・24時間テレビ募金活動参加
10月	・外出企画（須磨水族園）・はりま趣味の世界合同展示会 21日～22日
11月	・『大中遺跡まつり』出店活動・『加古川ツーデーマーチ』ボランティア活動 ・『光のアートフェスタ』ステージ参加
2月	・『春乃にほひコンサート』ステージ参加
3月	・ユニバーサルスポーツ交流大会参加

#### 【Ⅲ、作業支援】

- 1、播磨町からの軽作業の委託を受け、書類の封入作業、ボールペンへのシール貼り作業を受託した。
- 2、『合同会社 Roof』と合同で、播磨町の敬老の日に高齢者に送る贈答品の箱詰め作業を行った。  
※2、の作業については、作業で得た収入は利用者に工賃として支給した。

#### 【Ⅳ、利用者の健康管理】

- 1、通所（来所）時のバイタル測定の実施や、連絡ノートにより利用者の保護者と健康状態の情報を共有した。
- 2、年1回の健康診断の受診を促し、健康診断の結果をもとに利用者の支援に努めた
- 3、年1回（本年度は3月）に加古川歯科保健センターから歯科衛生士を派遣していただき、利用者の歯科衛生指導を実施した。（3月2日）

#### 【Ⅴ、利用者支援】

- 1、本人や保護者と個別面談を実施し、個別支援計画書を作成。支援計画書を基に個別支援を行い、半年後にモニタリング面談で支援の状況や見直し、修正を行った。
- 2、引継ぎや日報等により、スタッフ全員で利用者の状況を把握し、支援内容や方向性について共有や確認、見直し等を行った。
- 3、相談支援事業所や併用利用している事業所と利用者の状況について連携を取り、支援の方向性などの確認を行った。

#### 【Ⅵ、人権擁護、虐待防止の取り組み】

平成29年度障害者虐待対応力向上研修に参加し、利用者の権利擁護や虐待防止について考える機会を設けた。

#### 【Ⅶ、防災】

- 1、東はりま特別支援学校で実施される避難訓練（火災・地震）に参加した。
- 2、勉強会において、防災や災害時のことについて利用者と職員と一緒に考える機会を設けた。

#### 【Ⅷ、職員研修等】

自殺予防研修に参加 8月24日 虐待対応力向上研修に参加

## 【IX、資格取得等】

本年度、新たに資格を取得した職員はなし

## 【X、施設サービス評価、苦情解決】

### 1、施設サービス評価 (平成 24 年度第 3 者評価受審)

本年度は受けていない

### 2、苦情解決

登録時に、苦情対応・苦情解決について説明を行ったほか、日々の通所の中で、利用者や保護者等からの要望等を積極的に聞くよう努めた。

## 【XI、地域支援】

『トライやるウィーク』の学生受け入れ	5月31日 1名
明石清水高校インターンシップ受け入れ	※今年度はなし

## 【XII、地域交流】

### 1、地域のイベントやボランティアへの参加

播磨町主催の『風薫るフェスタ』4月29日『大中遺跡まつり』11月5日、東はりま特別支援学校との『ふれあいフェスタ』(7月8日)での出店活動や、マックスバリュ東加古川店での24時間テレビの募金活動、加古川市主催の『加古川ツーデーマーチ』11月11日のスタンプボランティア、はりまデザインラボとの共催の『光のアートフェスタ』(11月18日)での出演、石ヶ池パークセンターでの『春乃にほひコンサート』出演、播磨町ユニバーサルスポーツ交流大会3月25日など、地域のイベントやボランティアに参加した。

### 2、ちかつカフェの開催

障がいの理解や地域活動支援センターの啓発を目的とし、月に1回『ちかつカフェ』を開催し、地域の人々に展示や実際の活動風景を見ていただく機会を持った。また、カフェの広報のために、案内のチラシ等を播磨町役場福祉グループや近隣の施設(図書館やコミセン等)へ設置した。

### 3、ライズアップ+通信の発行、およびウェブサイトの更新

- (1) 毎月活動の様子や今後のスケジュールなどを掲載した『ライズアップ+通信』を発行し、利用者以外にも播磨町役場福祉グループへの設置やウェブサイトへの掲載を行った。
- (2) 週1回の頻度で、ライズアップ+の活動内容等をブログにて公開した。
- (3) ライズアッププラスのパンフレット作成 2017年度版

## 【XIII 研修受け入れ】

民生委員・児童委員 障害福祉部門研修 12月14日 19人

## 【XIV 保護者会活動】

保護者会を設けていないため保護者会活動はないが、年に1回(年度末)に『活動報告会』を開催し、保護者が集まる機会を設けている。(平成30年3月22日)

## 【XV ボランティア】

かな美文字指導(福田先生) 月1回 火曜日 絵画指導(森本先生) 月1回 火曜日  
水引指導(辻先生) 月1回 金曜日

## 播磨町地域自立支援協議会のネットワーク構築事業報告 (播磨町からの委託)

### 【Ⅰ 会議回数】

- ①推進会議 2回
- ②運営会議 8回 新島連絡協議会へのアピール 2回 障害者計画策定に関する打合せ 4回  
3市2町自立支援協議会連絡会 2回
- ③全体研修会 2回 打合せ 2回、
- ③そだつ部会 6回 かけはし CAFE2回、就学サポート会議 2回
- ④くらす部会 8回 いねいぶるの活動視察 1回、  
南小学校区避難所運営訓練 1回、災害時ケアプランの作成等に関する研究会 3回
- ⑤はたらく部会 7回 はたらくみんなのお茶会 打合せ 1回、お茶会 2回  
はたらく現場見学 2回  
(加古川はぐるまの家 播磨中・播磨南中の生徒と保護者も参加 33人)  
(新生工業所 部会メンバーのみ 7人)

### 【Ⅱ 活動詳細】

#### 1、全体研修会

7月26日 『すべてのこどもを育てる学校』講師：宮田 広善氏  
播磨町教職員の研修と合同開催

2月14日 『合理的配慮って何？』 講師：濱口 直哉氏

#### 2、そだつマップ

播磨町近隣の事業所毎の紹介シート作成、ファイル綴じ 町内学校園、関係機関配布  
播磨町 児童発達事業所 (6ヶ所) 放課後等デイサービス (7ヶ所)  
稲美町 (1)(3)、加古川市 (9)(17)、高砂市 (5)(7)、明石市 (1)(5)  
NPO アエソンがファイザープログラム〜心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援への助成を受け、「家族が元気になる、家族が地域とつながる、家族が自分の力に気づく、家族が自分の力を活かす場をつくる」という家族支援の仕組みづくりの一つとしてマップ作りを提案し、播磨町地域自立支援協議会と協働して取り組んだ。播磨町地域自立支援協議会のそだつ部会「そだつマップ作成チーム」のメンバーとして、就学前後の障害のある子どもの保護者が加わり、保護者を中心に、各事業所に訪問して作成完成。(2016年1月～2018年3月にかけての活動が完成)

今後は、播磨町地域自立支援協議会のホームページ「お役立ち情報」→「そだつマップ」で情報更新を行なう。

3、はりまデザインラボ、東はりま特別支援学校の「花でつなぐプロジェクト」と協働して、「ヘルプマーク」の啓発ステッカーを貼った花の鉢 100鉢を 45ヶ所に配布

4、播磨町地域自立支援協議会のホームページの管理更新  
会議等の報告、研修会案内等情報等掲載

5、ユニバーサルスポーツ交流大会 広報・運営協力

6、権利擁護まちづくり委員会関係  
委員会会議 5回 研修会 2回

11月14日「成年後見制度のい・ろ・は教えます」三好 登志行弁護士

2月23日「高齢者等の消費者被害を防ぐために地域での見守りを」全国消費生活相談協会 澤村 美香氏

## 7、その他の研修参加

- 11月 4日 「合理的配慮について」又村 あおい氏(加古川)
- 11月12日 「みんなですすめる「安心」のまちづくり 地域生活支援拠点・西宮モデル」  
又村 あおい氏、地域共生館「ふれぼの」西宮社協 音川 礼子氏 (西宮)
- 12月23日 播磨町自主防災組織合同研修「過去に学び大震災に備えて」福和 伸夫氏
- 12月26日 「これからの支え合いの地域づくり」酒井 保氏 播磨町社協主催
- 1月20日 「玉木的幸福論」玉木 幸則氏 (高砂)
- 3月18日 しんしょうこん講演会「共生社会とは何か」谷口 泰司氏(姫路)

## 指定相談支援事業所ライズアップ 事業報告

- 1、障害児相談支援事業 71人 特定計画相談 65人  
計画作成者 136人（播磨町 120人、明石市 1人、加古川市 10人、稲美町 5人）
- 2、事業所内カンファレンス  
毎月1回 件数、事務処理状況等確認、相談員各自からの状況報告
- 3、事務処理等マニュアルの更新
- 4、播磨町自立支援協議会へ参加  
くらす部会 8回、  
精神障害者支援施設、活動視察 たつの市 いねいぶる
- 5、一般社団ひょうご相談支援ネットワーク 団体会員  
総会記念講演会「緩和ケア」高橋 正裕氏 姫路聖マリア病院緩和ケア内科 （西宮）
- 6、東播磨相談支援者チームへの参加  
連絡会 5回
- 7、その他の研修参加  
6月30日 「計画相談の利用の仕方」（東はりま特別支援学校）  
8月31日 相談支援従業者基礎研修 小口 将典氏関西福祉科学大学 （芦屋保健センター）  
10月8日 アイライトフェア「ロービジョンの最近の話題」山懸 祥隆氏（神戸）  
12月1日 東播磨臨海精神保健協会精神保健支援者研修（県民局）  
「その人らしい生活に向けた精神障害者への支援 事例を通して」青木 聖久氏  
12月7日 障害者就労支援研修会「障害のある人が働き続けるために」高井 敏子氏  
「より良いマッチングをするために」岡崎 宏美氏（加古川）  
2月20日 医療ケア児研修（神戸）  
3月9日 現任研修者対象 相談支援リーダー研修（姫路）  
コミュニティーソーシャルワークとスーパービジョンの基礎  
沖縄大学 人文学部福祉文化学科 島村 聡氏  
3月10日 相談支援リーダー研修 専門コース（姫路）  
「現場で活かせるスーパービジョン～スーパービジョンの必要性と方法」
- 8、資格取得  
現任研修 1名

## 福祉人材育成事業 事業報告

### 1、播磨町健康いきいきセンターとの共催事業

#### (1) 発達障害のある子どもの支援ミーティング vol.5 5月14日

基調講演：就学までに支援しておきたいこと～発達障害のある子どもの理解と関わりを通して～

岩永 竜一郎氏（長崎大学 教授）フロアミーティング コーディネーター 柏木 輝恵氏

課題提起 滝川 智佐代氏（播磨保育園）、高田 木実氏（蓮池小学校）

岩間 安子氏（東はりま特別支援学校）、吉水 富美氏（リンクサポート）

#### (2) 会議 7回

### 2、播磨町健康いきいきセンター職員研修の実施 全5回

11月6日 「放課後等デイサービスのガイドライン」（政本代表）

12月4日 「職員としての心得」 児島文子氏（神戸医療福祉大学）

1月15日 「障害のある子の理解とかかわり方」 福原正将氏（あかりの家）

2月5日 「子どもの気持ち、保護者の気持ちの理解」 中田 眞里氏（臨床心理士）

3月5日 「運動時の留意点」 田村 亜紀氏（兵庫県社会福祉事業団）

## 家族支援

### 1、Bubu 10回

### 2、個別心理相談毎月1回 中田 眞里氏

### 3、ファイザー助成金関係

#### (1) 助成金申請7月26日提出、プレゼン9月3日（東京）植田理事、政本代表

贈呈式、交流会12月15日（東京）植田理事、政本代表 助成額145万円（2018年1月～12月）

#### (2) 発達障害のある子どもの支援ミーティング vol.6 2018年2月18日

「障害のある子どもの保護者支援～子どもを中心にした保護者との関係づくり～」

基調講演：濱 亜紀子氏（相談支援事業所 ぱっそ・あ・ぱっそ所長）

課題提起：浅原 奈緒子氏（ソワサポート代表）伊東 佐和子氏（南学童支援員）、

藤原 由香氏（西小学校教頭）

#### (3) 子どもの発達が気になるママのためのRelax ヨガ 1月25日 講師：豊田 友子氏

#### (4) 「ママの困った！にこたえる講座」

2月22日第1回「親として自分ができることって何だろう」 児島 文子氏

## 法人の運営報告

### 【Ⅰ 会議等】

- 1、28年度総会 5月20日、理事会 9月1日、2018年3月5日、監査 毎月1回実施
- 2、職員全体会議毎月1回 実施 戦略会議 毎月1回実施 2018年2月で中止

### 【Ⅱ 関係団体の役員、会議出席】

#### 1、行事・会議への出席

- 4月11日 東はりま特別支援学校 小中入学式、高等部入学式
- 4月12日 東はりま特別支援学校通学支援ボランティア 2週間
- 5月20日 はりまデザインラボ総会
- 5月28日 播磨町町制55周年式典出席
- 6月21日 播磨町協働推進事業審査会
- 7月25日 播磨町障害者計画策定委員会
- 8月8日 東はりま特別支援学校評議委員会
- 9月21日 播磨町障害者計画策定委員会
- 9月23日 東はりま特別支援学校スポーツフェスタ
- 9月25日 播磨町障害児者スポーツ振興協議会 総会
- 11月25日 まちかどコンサート
- 11月30日 播磨町障害者計画打合せ会議
- 12月9日 東はりまフェスタ
- 12月18日 播磨町障害児者スポーツ振興協議会 運営会議
- 12月21日 播磨町障害者計画策定委員会
- 2月13日 播磨町障害児者スポーツ振興協議会 運営会議
- 2月16日 播磨町障害児者スポーツ振興協議会
- 2月23日 東はりま特別支援学校評議委員会
- 3月9日 東はりま特別支援学校高等部卒業式
- 3月14日 東はりま特別支援学校小・中学部卒業式
- 3月25日 ユニバーサルスポーツ交流大会

#### 2、はりまデザインラボ関係

定例会 毎月1回 19時～ 理事会・総会 5月20日

### 【Ⅲ 勉強会】

地域生活拠点とショートステイ勉強会6回（地域の有志と播磨町育成会）2月7日宝塚視察2人

### 【Ⅳ その他の研修等参加】

- 8月29日 「障害者の家族の相続について」（稲美町）  
SIN 山崎司法書士、糸瀬ファイナンシャルプランナー、西川社会福祉士
- 9月26日 「障害のある我が子に残すお金と管理の方法」（稲美町）  
SIN 福島弁護士、榎本社会福祉士、糸瀬ファイナンシャルプランナー
- 12月2日 「ルネス花北セミナー」（姫路）
- 3月23日 障害者総合福祉法等事業者説明会（神戸）